LINEで直接相談

不動産投資、オーナーと

プロパティエージェント

プロパティエージェントは不動産投資を検討している人が、既に投資をしているオーナーと無料対話アプリ「LINE」を通じて直接相談できる新サービスを始める。不動産投資に関心を持ちながらもリスクを警戒、不安を持つ人が、実際のオーナーと情報交換できる環境を構築する。前向きに検討する人を同社に送客する狙いがある。

同社が運営する不動産投資情報サイト上で近くサービスを始める。同社物件で資産運用しているオーナーに実際の運用状況や、なぜ不動産投資に関心を持ったかなどの情報をウェブサイト上で公開する。オーナーのLINEアカウントを掲載し、投資に関心を持つユーザーがLINEを使って直接相談できるようにする。

ユーザーとオーナーのやり取りには同社は介入せず、相談の結果、実際に検討を進めようと考えるユーザーを同社に紹介してもらう。同社によると、不動産投資に関心を持つ層は増える一方で、「不動産会社に問い合わせると強引に契約させられそうで抵抗がある」という人が多いといい、実際に運用している人にメリット、デメリットを実体験から紹介してもらうことで不安を取り除く狙いがある。

プロパティエージェントはマンションの開発販売や不動産投資などを手がけている。18年3月期の売上高は192億1900万円で、7月に東証1部に上場した。

掲載日 2018年08月20日 日経産業新聞 010ページ

(C)日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。